

提 案 書

提案名 (25字以内)	“世界の子どもたちに笑顔を届ける!ぬいぐるみ”
グループ名 (25字以内)	高木学園女子高等学校ハッピートイズプロジェクト

【1】提案グループの現在の主な地域社会貢献活動の内容及び最近5年以内の実績、またグループの紹介を記入してください。

JRC部(青少年赤十字)の部員での活動で、災害時の義援金活動、年間を通して「ペットボトルキャップの回収」により、世界の子どもたちにワクチンを届けています。校内での回収をはじめ、附属幼稚園、最寄り駅であるJR 菊名駅、横浜市水道局(横浜市港北区)の協力のもと、現在518,446個を回収し、603人相当分のワクチンを「グループMATE」を通して届ける事ができました。現在、一番力が入った活動としては、今回の提案である「ハッピートイズプロジェクト」です。4年目の活動となりますが、支援・協力していただける方も着実に増えています。寄贈したぬいぐるみは、1年目はフィリピンへ353体、2年目はカンボジアへ50体、別団体がカンボジアへ21体、熊本の避難所へ10体となり、3年目は現在ボランティア団体と調整中です。

ホームページ <http://www.takagigakuen.ed.jp>

【2】助成を受けて行う活動の年間計画を記入してください。

月	内 容
4月	年間プロジェクト概要の決定
5月	ぬいぐるみ製作用の素材の準備、試作、外部参加者への依頼
6月	ぬいぐるみの製作、外部参加者へのキット渡し
7月	学園祭、ワークショップ用のパーツ製作
8月	学園祭、ワークショップ用のパーツ製作
9月	学園祭準備(一般の方への当日の作業と製作協力依頼)
10月	ぬいぐるみ製作、高島中央公園で開催される「みなとみらい秋祭り」に参加(希望)、「みなとみらいクイーンズスクエア横浜」でのワークショップ(希望)
11月	ぬいぐるみ製作、「クイーンズスクエア横浜」でのワークショップ、同所で月末よりクリスマスまでぬいぐるみの展示(希望)
12月	クリスマスまで「クイーンズスクエア横浜」で展示(希望)
1月	「JICA 横浜」でぬいぐるみの一部展示、寄贈先の検討
2月	「JICA 横浜」でぬいぐるみの一部展示、メッセージカードの作成
3月	検品を受け、寄贈先へ

【3】助成を受けて行う活動の内容について、次の項目に沿って記入してください。

- (1) 活動の内容 (2) 活動の主催者及び参加者 (3) 活動を実現するための方法 (4) 時期 (5) 場所
(6) 当地区で活動を行う理由 (7) エリアマネジメントの効果(活動を行うことによる当地区への効果)
(8) その他、特徴やアピールする点

みなとみらい21 エリアマネジメント活動助成事業

(1) 活動の内容

4年目となる活動で、“横浜から世界の子どもたちに笑顔を!”をテーマに、手作りのぬいぐるみを製作し、11月下旬から12/25のクリスマスまでの間、「クイーンズスクエア横浜インフォメーション横」にクリスマスイベントとしてクリスマスBOXに展示(希望)、その後年明けに”JICA 横浜”に一部展示(希望)し、展示終了後、メッセージカードと合わせて世界の子どもたちへ寄贈。

(2) 活動の主催者及び参加者

主催：高木学園女子高等学校ハッピートイズプロジェクト(JRC部の5名)

参加：高木学園の在校生、卒業生、保護者、同窓会、教職員、学園祭で参加協力を得た一般の方、寄贈先へ訪問される団体の一部の方、ワークショップ時の来街者

(3) 活動を実現するための方法

ぬいぐるみの素材となる布の提供を全校に呼びかけ、文化学園大学さんの「反毛機」をお借りして、ぬいぐるみの中に入れる綿の代用品と、一部校内でオガニックコットンを栽培し綿作りをして、ぬいぐるみの製作に取りかかります。

「みなとみらい秋祭り」と「クイーンズスクエア横浜」でのワークショップで一般の方からの協力をお願いし、これまでの活動をパネルで報告し、クイーンズスクエア横浜での展示の告知も含めて活動を広めていきます。また、校内では学園祭で、一般の方の参加を募ります。

(4) 時期 ぬいぐるみの製作は、平成29年4月より平成30年3月の通年

- ① 高島中央公園で開催される「みなとみらい秋祭り」に参加 平成29年10月(参加予定)
- ② ワークショップ 平成29年10、11月の2回(希望)
- ③ 展示期間 クイーンズスクエア横浜 平成29年11/27～12/25(希望)
- ④ 展示期間 JICA 横浜 平成30年1～2月(希望)

(5) 場所

- ① 高島中央公園
- ② クイーンズスクエア横浜 2階インフォメーション横(希望)
- ③ クイーンズスクエア横浜 2階インフォメーション横(希望)
- ④ JICA 横浜展示室(希望)

(6) 当地区で活動を行う理由

本校の所在地は横浜市港北区の為、“横浜から発信”できればと考えています。横浜のイメージは港町で、その玄関口となるMM地区から発信したく思います。また、クイーンズスクエア横浜には大勢の方が訪れる事より、ワークショップへの参加、展示を見に来ていただける期待も大きいと考えます。

(7) エリアマネジメントの効果

MM地区の「クリスマスイベントの一つ」として、楽しい街づくりと一緒に盛り上げる雰囲気を作れればと思っています。また、プロジェクトに関わった方は、自分の作ったものがどう飾られているか必ず見に行きたいと思っていますので、MM地区に足を運ばれる回数が1回でも多くなればと考えています。また、国際貢献を身近に誰にでもできる形(ぬいぐるみ製作)で行っているところが、国際都市であるMM21のブランド価値の向上に寄与していると思います。

(8) その他、特徴やアピールする点

この活動の1年目は展示、2年目はワークショップとクイーンズスクエア横浜での展示に加え、JICA横浜でも展示。そして3年目は助成金はいただけなかったですが、2年目同様の活動、そして今年の4年目は、今までの活動に加えて「高島中央公園でのみなとみらい秋祭り」に参加予定とMM21地区の地域の方と一緒にできればと活動も少しずつではありますが活発になってきました。また、寄贈先に訪問していただいた団体の方もただ持参するのではなく、自分たちもぬいぐるみを作った上で訪問と活動の輪が確実に増えています。

収 支 予 算 書

グループ名 高木学園女子高等学校ハッピートイズプロジェクト

1 収入 (自己資金や他の助成金などを記入してください。)

項 目	金 額	説明 (負担者及び負担方法等)
助成金 (A)	500,000	
高木学園生徒会	100,000	生徒会予算より援助
高木学園菊蘭会	30,027	同窓会より援助
合 計 (B)	630,027	(B) ≥ (C)

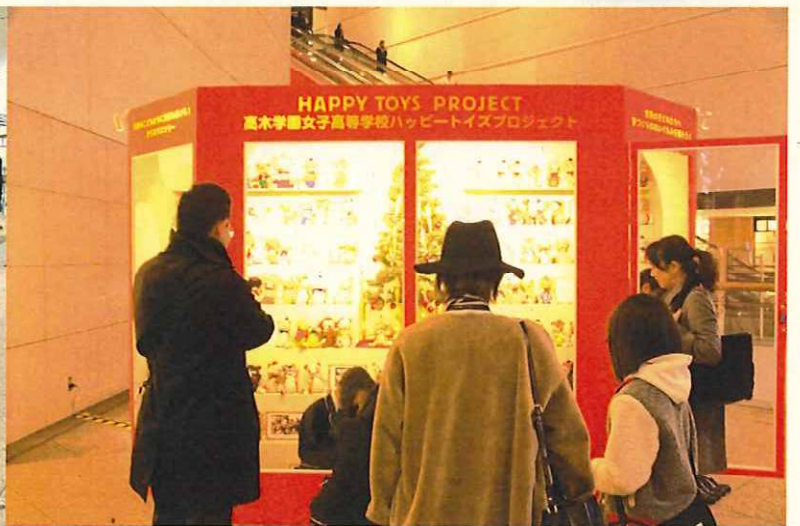
2 支出 (助成金対象経費分)

項 目	数量 (単位)	単 価	金 額	説 明
クリスマスBOX 設置会場費用	1	101,109	101,109	クインズ5.1m ² *650円*28 日間(振込含)
クリスマスBOX 運搬費用	1	100,000	100,000	学校⇄クインズ往復分
クリスマスBOX 設置・解体費用	1	230,000	230,000	設置会場での設置・解体
ワークショップ 会場使用費用	1	5,562	5,562	クインズ5.1m ² *650円*2 日間(振込含)
パネル印刷費	1	46,000	46,000	展示用小パネル ワークショップ時用
チラシ・メッセージ ハガキ印刷費	1	25,000	25,000	ワークショップ時配布 寄贈添付資料(300枚)
郵送費	1	20,000	20,000	海外寄贈時、検品等
材料費	1	70,000	70,000	綿、ボタン等
ワークショップ時 備品	1	15,668	15,668	台車、コンテナ
交通費補助	1	16,688	16,688	展示、ワークショップ時 の駐車場、交通費補助
合 計 (C)			630,027	【みなとユース】(C) ≥ (A) 【みらいユース】(C) ×4/5 ≥ (A)

高木学園女子高等学校ハッピートイズプロジェクト



2016.11.28-12.25 まで展示



2016.11.28 飾り付け直後の様子



2016. 10.08 , 11.06 クイーンズスクエア横浜でのワークショップ
11.06 は卒業生も手伝いに来てくれました



カンボジアへ寄贈した様子



フィリピンへ寄贈した様子



2016.04 熊本大地震での避難所へ寄贈

MM21 地区の背景のメッセージカードを添えて寄贈



校内では、学園祭等を通じ、多くの方に一緒に活動していただきました

ボランティア団体「ちょんれーん(桜美林大学)」の方々が高木学園に来校し、一緒にぬいぐるみ作りをしました